

熱海写真俳句平成30年5月句会

優秀作・杉山榮一さん



さくらんぼ色香は十五娘ほど

このさくらんぼは暖地用に選抜されたもの。かつて、興農学園と云う農業振興と技術を学ぶ農場の園長農学博士・古里先生がつくられた。花は白色で群生し開花は二月下旬で実は小ぶりで甘みがある。完熟を待たずに鳥に食べられてしまうのが現状だ。日を浴びて艶やかな顔を出す姿は、可愛らしくて食べられてしまうには惜しい。撮影し俳句をつけた。 撮影：4月23日完熟前